

平成27年度愛媛県市町教育委員会連合会定期総会 教育長挨拶

平成27年 7月16日(木)  
砥部町文化会館

平成27年度愛媛県市町教育委員会連合会定期総会の開催を心からお喜び申し上げます。皆様方には、日頃から教育行政の推進に格別の御尽力をいただいております、厚くお礼申し上げます。

また、後ほど、永年にわたり教育の振興に精励された御功績により表彰を受けられます皆様方には、その御栄誉を心からお称え申し上げますとともに、今後とも愛媛の教育の発展に一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

御案内のとおり、新しい教育委員会制度がスタートしてから3か月余りが経過しました。市町教育委員会におかれましても、新制度への対応を本格化されていると拝察いたしますが、まさに戦後教育行政の大きな転換の年であるとも言えると考えております。

県におきましては、去る5月26日、第1回総合教育会議を開催し、中村知事と教育委員による協議を踏まえ、今後4年間における知事の教育施策方針ともなる教育振興に関する大綱を策定いたしました。この大綱には、「愛顔(えがお)でつなぐ学びの未来」との副題を付けておりますが、学校・家庭・地域が愛顔(えがお)でつながり、一体となって、社会総がかりで子どもたちの教育を支え、次代につなぎ、子どもたちの明るい未来を拓いていくとの思いを込めております。県教育委員会といたしましては、この大綱に沿って、これまで以上に知事部局との連携を密にしつつ、学校、家庭、地域、更には企業等とも連携・協働関係を深めながら、教育の振興に取り組んでまいることとしております。

現在、国におきましては、小中一貫教育の推進や、道徳の教科化、小中高等学校を通じた英語教育の強化など、様々な教育改革が急速に進行中であります。本日は、この後、文部科学省の大杉教育課程企画室長をお迎えして、国の教育改革の最新の動向について御講演いただくこととしております。県教委では、今後とも、市町教育委員会との連携を密にし、国の動きを注視しながら、より良い改革となるよう、教育現場の声の反映に努めてまいりたいと考えております。

全国高等学校野球選手権愛媛大会も中盤に差し掛かり、益々暑い夏を迎えております。県教育委員会といたしましては、チーム愛媛として、皆様と一緒に本県教育の振興に努めてまいりたいと考えておりますので、県の取組に御理解、御協力を賜りますとともに、率直な御意見や御提案をお寄せいただきますようお願い申し上げます。

終わりに、愛媛県市町教育委員会連合会の益々の御発展と、御出席の皆様方の御健勝、御活躍を心から祈念申し上げます、御挨拶とさせていただきます。